

『2017年 春のつどい』が開催されました

みさと健和クリニック外来透析センターでは「新春のつどい」が健腎会（透析患者会）とクリニック透析センターの共催で毎年2月に開催されています。今年は4月16日に「春のつどい」として健腎会総会とともにクリニック3階の患者待合室での開催となりました。例年同様に多くの患者様と御家族にご参加頂きました。

例年開催する「新春のつどい」では新人スタッフ紹介、健康表彰、バザー、ビンゴゲームなどが催されています。また、食事会を介して親睦を深めるとともに意見交換などを行っています。

今回の「春のつどい」では健腎会総会の後に新人スタッフ紹介、健康表彰に加え、患者様向け学習会を行う事となりました。

松山所長の開会の挨拶の後、乾杯の音頭から始まりました。

司会進行は桑折師長です。



楽しく食事会を行いながら学習会になりました。栄養士であり、運動指導士の小山氏より、その名もずばりな「食事と運動」という題目で講演していただきました。椅子に座りながらの運動に患者様と一緒にスタッフも挑戦しました。



学習会の後は新入職員の紹介を経て、次に健康表彰式になりました。健康表彰とは患者様の日々の努力を表彰するもので、透析生活の節目を迎えた患者様に賞を贈らせて頂いています。

今年は、わかば賞（1年目）26名、きさらぎ賞（5年目）19名、クリニック賞（10年目）12名、健和会賞（15年目）3名、慶節賞（20年目）5名、風雪賞（なんと25年目！！）1名の表彰となりました。

松山所長より表彰状と記念品の授与の後、表彰された患者様から一言いただきました。受賞された患者様のインタビューでは感想などとともに、「水分と塩分に気をつける」、「何か趣味を持つ」など、透析を長く続けていくための秘訣などを語っていただきました。もちろん医療技術の進歩や新薬の開発もありますが、何より患者様自身の自己管理の賜物でしょう。



最後に今回最長透析歴の患者様に一言いただいて終了となりました。締めくくりに健腎会会長挨拶の言葉をいただいた後、和やかなひと時を終え、山口先生より閉会の挨拶となり、お開きとさせていただきます。患者様もスタッフも笑顔で楽しく過ごすことができ、普段の職場でできないような話をすることができる場でもあるので、毎年貴重な時間を過ごさせていただいています。

今後とも患者様のより良い透析生活のために少しでも力になっていきたいと改めて思いました。